平成２３年１０月２７日
総 務 部 経 営 企 画 課

平 成 ２ ３ 年 度 施 策 評 価 結 果 に つ い て

１　政策・施策・事務事業体系と行政コスト

政策、施策、事務事業の体系は別紙１のとおりである。

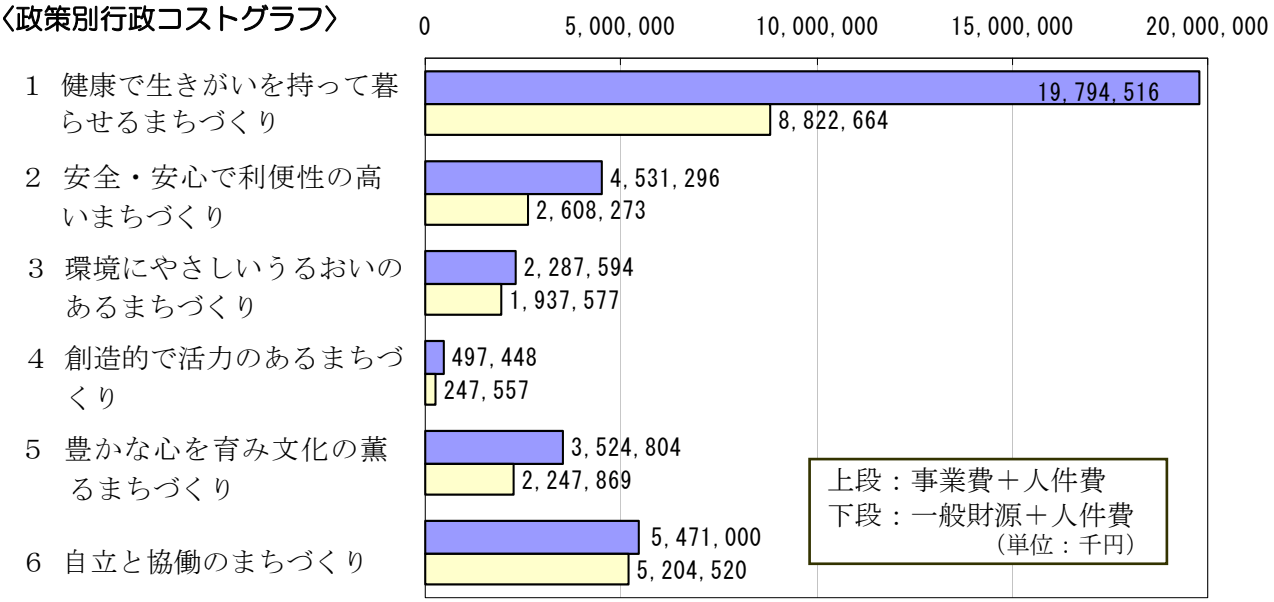
各政策を達成する手段である事務事業数については、「**１　健康で生きがいを持って暮らせるまちづくり**」が７９と最も多く、次いで「**５　豊かな心を育み文化の薫るまちづくり**」の５６、「**６　自立と協働のまちづくり**」の５４の順となっている。

各政策の行政コストの比率については、「**１　健康で生きがいを持って暮らせるまちづくり**」が５４．８％と最も高く、一般財源ベースでも４１．９％となっている。次いで「**６　自立と協働のまちづくり**」の１５．２％、「**２　安全・安心で利便性の高いまちづくり**」の１２．５％の順となっている。

政　　策	施策数		事務事業数		行政コスト（うち一般財源）	
１　健康で生きがいを持って暮らせるまちづくり	7	21.9%	79	29.7%	19,794,516 千円 (8,822,664 千円)	54.8% (41.9%)
２　安全・安心で利便性の高いまちづくり	9	28.1%	47	17.7%	4,531,296 千円 (2,608,273 千円)	12.5% (12.4%)
３　環境にやさしいうるおいのあるまちづくり	3	9.4%	17	6.4%	2,287,594 千円 (1,937,577 千円)	6.3% (9.2%)
４　創造的で活力あるまちづくり	3	9.4%	13	4.9%	497,448 千円 (247,557 千円)	1.4% (1.2%)
５　豊かな心を育み文化の薫るまちづくり	5	15.6%	56	21.0%	3,524,804 千円 (2,247,869 千円)	9.8% (10.6%)
６　自立と協働のまちづくり	5	15.6%	54	20.3%	5,471,000 千円 (5,204,520 千円)	15.2% (24.7%)
計	32	100.0%	266	100.0%	36,106,658 千円 (21,068,460 千円)	100.0% (100.0%)

※行政コストは平成２２年度決算事業費に人件費（平均単価×人工）を加えたものを、一般財源は平成２２年度決算事業費の一般財源（補助金や使用料等の特定財源を除いたもの）に人件費を加えたものを表わす。（以下同じ。）

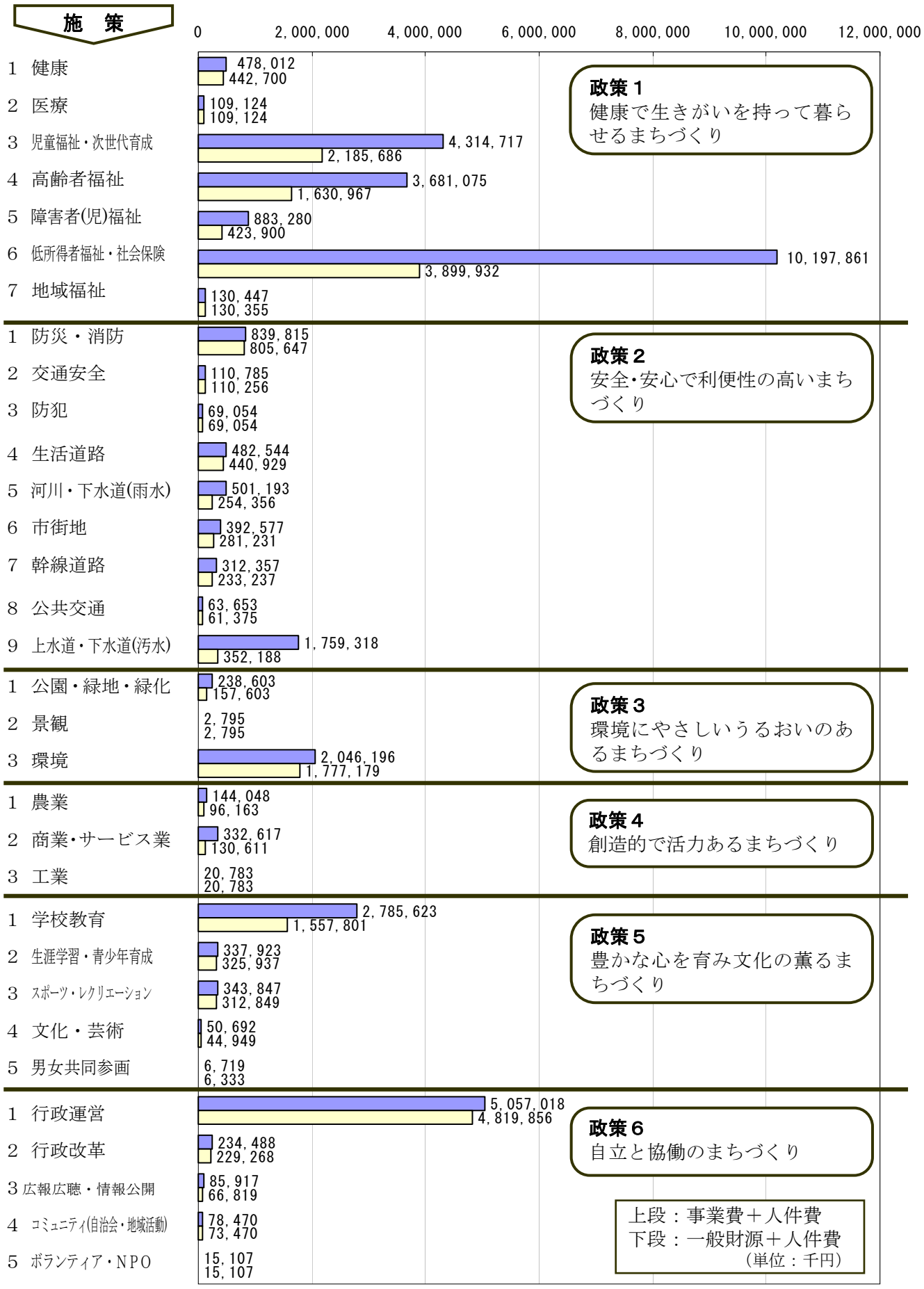
〈政策別行政コストグラフ〉



〈施策別行政コスト〉

施策		所管	事務事業数	行政コスト	（うち一般財源）
1-1	健康	市民健康部	8	478,012 千円	(442,700 千円)
1-2	医療	市民健康部	1	109,124 千円	(109,124 千円)
1-3	児童福祉・次世代育成	福祉部	32	4,314,717 千円	(2,185,686 千円)
1-4	高齢者福祉	福祉部	12	3,681,075 千円	(1,630,967 千円)
1-5	障害者(児)福祉	福祉部	8	883,280 千円	(423,900 千円)
1-6	低所得者福祉・社会保険	計	15	10,197,861 千円	(3,899,932 千円)
		市民健康部	11	9,345,188 千円	(3,572,681 千円)
		福祉部	4	852,673 千円	(327,251 千円)
1-7	地域福祉	福祉部	3	130,447 千円	(130,355 千円)
2-1	防災・消防	計	11	839,815 千円	(805,647 千円)
		防災環境部	10	817,335 千円	(789,798 千円)
		建設部	1	22,480 千円	(15,849 千円)
2-2	交通安全	計	6	110,785 千円	(110,256 千円)
		防災環境部	5	101,320 千円	(100,791 千円)
		建設部	1	9,465 千円	(9,465 千円)
2-3	防犯	防災環境部	3	69,054 千円	(69,054 千円)
2-4	生活道路	建設部	5	482,544 千円	(440,929 千円)
2-5	河川・下水道(雨水)	建設部	8	501,193 千円	(254,356 千円)
2-6	市街地	建設部	7	392,577 千円	(281,231 千円)
2-7	幹線道路	建設部	2	312,357 千円	(233,237 千円)
2-8	公共交通	防災環境部	1	63,653 千円	(61,375 千円)
2-9	上水道・下水道(汚水)	建設部	4	1,759,318 千円	(352,188 千円)
3-1	公園・緑地・緑化	建設部	5	238,603 千円	(157,603 千円)
3-2	景観	計	2	2,795 千円	(2,795 千円)
		総務部	1	1,949 千円	(1,949 千円)
		建設部	1	846 千円	(846 千円)
3-3	環境	防災環境部	10	2,046,196 千円	(1,777,179 千円)
4-1	農業	建設部	7	144,048 千円	(96,163 千円)
4-2	商業・サービス業	建設部	5	332,617 千円	(130,611 千円)
4-3	工業	建設部	1	20,783 千円	(20,783 千円)
5-1	学校教育	教育部	21	2,785,623 千円	(1,557,801 千円)
5-2	生涯学習・青少年育成	教育部	12	337,923 千円	(325,937 千円)
5-3	スポーツ・レクリエーション	教育部	16	343,847 千円	(312,849 千円)
5-4	文化・芸術	計	6	50,692 千円	(44,949 千円)
		総務部	2	11,809 千円	(7,689 千円)
		教育部	4	38,883 千円	(37,260 千円)
5-5	男女共同参画	総務部	1	6,719 千円	(6,333 千円)
6-1	行政運営	計	41	5,057,018 千円	(4,819,856 千円)
		総務部	10	501,589 千円	(497,475 千円)
		財務部	23	4,223,449 千円	(4,029,379 千円)
		市民健康部	3	159,066 千円	(138,663 千円)
		建設部	2	35,308 千円	(16,733 千円)
		会計	1	57,852 千円	(57,852 千円)
		議会事務局	1	55,090 千円	(55,090 千円)
		監査委員事務局	1	24,664 千円	(24,664 千円)
6-2	行政改革	総務部	6	234,488 千円	(229,268 千円)
6-3	広報広聴・情報公開	総務部	3	85,917 千円	(66,819 千円)
6-4	コミュニティ(自治会・地域活動)	総務部	2	78,470 千円	(73,470 千円)
6-5	ボランティア・ＮＰＯ	計	2	15,107 千円	(15,107 千円)
		総務部	1	12,701 千円	(12,701 千円)
		建設部	1	2,406 千円	(2,406 千円)
合計			266	36,106,658 千円	(21,068,460 千円)

〈施策別行政コストグラフ〉



２　各施策の指標・評価・課題・取組方向

各施策の指標・評価・課題・取組方向の一覧は、別紙２のとおりである。

評価が「◎」のものは、「1-4 高齢者福祉」始め８、評価が「○」のものは、「1-1 健康」始め３１、評価が「△」のものは、「4-1 農業」、「6-5 ボランティア・ＮＰＯ（建設部）」の２となった。

なお、評価結果については、総合計画（実施計画）の進捗管理に活用するとともに、来年度の予算編成の基礎資料とする。

〈部ごとの施策数・評価一覧〉

	関係施策数	評　価 ※		
		◎	○	△
総　務　部	8	1	7	0
財　務　部	1	0	1	0
防災環境部	5	1	4	0
市民健康部	4	1	3	0
福　祉　部	5	4	1	0
建　設　部	１４	1	１１	2
教　育　部	4	0	4	0
会　　計	1	－	－	－
議会事務局	1	－	－	－
監査委員事務局	1	－	－	－
計	４４	8	３１	2

※評価は「◎」、「○」、「△」の３段階で実施した。

３　試行の評価・課題

前年度より試行された施策評価により、政策・施策・事務事業の体系付け、施策ごとの指標の設定、課題や取組方向の明確化など、一定の成果は得られた。

来年度からは電算システムにより本格実施をすることから、来年度に向けて以下のような課題に対応する必要がある。

（１）　指標関係

各指標が真に施策の達成状況を表すものであるかどうか、また、目標値が適切なものであるかどうかについて検証する必要がある。

（２）　評価関係

評価の数値的な裏付けがあいまいなものが多いことから、評価理由欄に指標の達成状況に関するコメントを記載する必要がある。

（３）　課題関係

昨年度の評価で課題とした事項に関する取組状況を、適宜、評価理由欄等に記載することにより適切なフォローを行う必要がある。また、今年度から管理職員を対象に試行している「目標管理」における課題との整合性も考慮する必要がある。

４　その他

事務事業ごとの評価については、施策評価が軌道にのった時点で、その必要性を含めて取り扱いを検討することとする。